

講演表題:電磁超音波法とガイド波の組み合わせによる減肉配管の状態監視技術

講師肩書き:神戸大学大学院工学研究科・教授

講師氏名: 小島 史男 (こじま ふみお)

講演概要

機械学会の配管減肉管理規定では、超音波探傷法による定期検査時の寸法計測法が定められている。一方、新検査制度への移行に伴いプラントの個々の状態に適切に対応した監視技術の高度化が今後望まれている。本報告では、定期点検時にガイド波の広域モニタリングにより監視対象を絞り込み、減肉配管領域での EMAT による定点常時監視（運転中モニタリング）を実施することによる配管減肉評価の高度化手法について考察する。

講師略歴:

アメリカ航空宇宙局ラングレー研究センタ (NASA LaRC)、南カリフォルニア大学 (USC)、大阪工業大学教授を経て、現在神戸大学大学院工学研究科・教授現在に至る。状態監視技術・ロボット技術の信号処理に関する研究に従事